家賃支援給付金の売上要件の確認 提出書類(売上台帳)の出力方法

この資料は、以下の製品について説明しています。 ・ 商奉行 J / 奉行 J - 販売編-

はじめに

本資料では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、営業自粛などの影響を受けた事業者に 給付される「家賃支援給付金」について、『商奉行シリーズ』を利用した売上要件の確認や、 提出書類の出力方法をまとめています。

以下の2点について説明します。

- ・給付対象となる「売上要件」の確認方法(前年同月比で50%以上・30%以上減少)
- ・提出書類(売上台帳)の出力方法

 ※ 家賃支援給付金の詳細は、経済産業省のホームページをご確認ください。 <u>https://www.meti.go.jp/covid-19/yachin-kyufu/index.html</u> 上記ホームページの「申請受付はこちら」から申請できます。

- ※ 提出書類の売上台帳に指定のフォーマットはありません。売上減少月の月間売上高がわかる 書類でよいため、本資料では「売上集計表」の出力方法を紹介します。
- ※ その他、家賃支援給付金のご不明点は、「家賃支援給付金」事務局にお問い合わせください。
- ※ 本資料では、『商奉行」』の画面イメージを掲載しています。 ご利用の製品・バージョンにより画面イメージが異なる場合があります。

給付対象となる「売上要件」の確認方法

商奉行」/ 奉行」-販売編-では [売上推移表]メニューで、「純売上高」の前年同月比を確認 します。

まずは、いずれかの1ヵ月間で前年同月比が50%以下の月があるかを確認します。

該当の月がなければ、次に連続した3ヵ月間で前年同月比が70%以下の月があるかを確認します。

① [販売管理]-[売上処理]-[売上推移表]メニューを選択します。

2 [パターン選択]画面で、[新規]ボタンをクリックします。

得意先別売上推移表 商品別売上推移表 担当者別売上推移表 得意先別商品別売上推移表 商品別得意先別売上推移表 部門別担当者別売上推移表	新規(N) 複写(C)
商品別売上推移表 担当者別売上推移表 得意先別商品別売上推移表 商品別得意先別売上推移表 部門別担当者別売上推移表	新規(N) 複写(C)
担当者別房上推移表 得意先別商品別先上推移表 商品別得意先別売上推移表 部門別担当者別先上推移表	複写(C)
行意元が増高のに二上推移表 商品別将意先別売上推移表 部門別担当者別売上推移表	*夏子(0)
部門別担当者別先上推移表	
	肖邶余(D)
	-
T	1
ストから選択し、[OK]ボタンをクリックします。新ししパターンを作	

③ [条件設定]画面の[基本設定]ページで、以下の設定をします。

売上推移表 · 条件設定			س م ×
基本設定詳細設定	出力設定		
集計バターン			画面(V)
パターンコード			印刷等(P)
パターン名		確認〉 🕢 編集する	
			コート*保存(C)
集計期間			
2019年 5月 ~	- 2020年12月 (2019年	≢ 5月 1日 ~ 2020年12月31日)	75~N設定(0)
集計範囲			
第一項目 商品別	→ 最初	~ 最後	575夺稳(0)
第二項目指定なし	, v	~	7977 22.34 (W/ ***
第三項目 指定力)		~	
362-740 1876-767C	× 3		
集計方法			
 月計 	○ 累計		
		J	

【集計パターン】

・パターン名 : 任意の名称を設定

例) 売上推移表(2020年売上減少確認)

【集計期間】

「**2019**年5月」~ 申請月の前月までを設定

※前年同月の売上高も同時に出力するため、開始月に「2019年」を指定します

【集計範囲】

・第一項目 : 任意の集計軸を設定

※どの集計軸でも、月間売上高(売上金額の合計)を集計可

【集計方法】

「月計」を設定

④ [出力設定]ページで以下の設定をして、[画面]ボタンをクリックします。

上段				印刷等(P)
表示項目	純売上高	◇ 内容項目 金額	~	
伝票区分	☑ 掛売上	☑ 現金売上	☑ クレジット	コートド保存
下段				
表示項目	純売上高	✓ 内容項目 前年比	~	75-ト設定()
伝票区分	☑ 掛売上	☑ 現金売上	☑ クレジット	La L 74 43 4
総志上高	−雑吉ト高も今める	□ 幼志 ト 高・志 ト 盾	河田ニ諸雄毒も今める	9,19登禄(1
純売上高	を税込みで出力する	 販売数量に返品数 	(量も含める	

【出力項目(上段)】

・表示項目:「純売上高」を選択
 ・内容項目:「金額」を選択
 ・伝票区分: すべての項目にチェック

【出力項目(下段)】

- ・表示項目 : 「純売上高」を選択
- ・内容項目 : 「前年比」を選択
- ・伝票区分 : すべての項目にチェック
- (5)【合計】行において、2020年5月~申請月の前月までのうちで、下段の「前年比」が 『-50%以上(50%以上減)』の月を確認します。例えば、10月に申請する場合は 「2020年5月~9月」までを確認します。

該当の月があった場合は、P.5「提出書類(売上台帳)の出力方法」へ進みます。

8 売上推移表(2020年売上減少確認)			م بر 1 مر	- D	×
 条計範囲 商品別 お項目(上段) 税抜純売上高・金額・掛売上 お項目(下段) 税抜純売上高・前年比・掛売 	・現金売上・クレジット 上・現金売上・クレジット	集計方法	月計		
コード S称		2020年 5月	2020年 6月	2020年 7月	
【合計】		4,826,600	11,255,780	6,604,580 -48,84	▲ 前台
J-10001		50,750	252,000	288,750	
J-10002 フロッピーディスクケースH-3.5	先頭の【合計】行	「を確認します	-35.71	-35.80 102,000 -29.41	
J-10003		/,525	140,000	76,370	
ワーブロ用感熱紙WRP-123		-93.86	0.00	-42.15	
J-10004 バインダーB-125		276,300	874,800	350,100	-
		<	-14-20	-60.63	
F1 F2 F3 F4 作説明 印刷等 前画面	F5 F8 「 次画面 グ	F7 F8	F8 F10 条件設定		F12 1じる

 ⑥ 『-50%以上(50%以上減)』の月がなかった場合は、連続した3ヵ月間の合計額で 『-30%以上(30%以上減)』の月を確認します。

まず、「前年比」が3ヵ月連続で『-30%以上(30%以上減)』であるかを確認します。

差 売上推移表(2020年売上減少確認)		×7	- 0 >
		, 4 71	97 🔠 My2^*-2 🤇
集計範囲 商品別 出力項目(上段) 税抜純売上高・金額・掛売上・現金売上・クレジット 出力項目(下段) 税抜純売上高・前年比・掛売上・現金売上・クレジット	集計方》	5. 月計	
コード 名称 日【合計】	2020年 5月 9,653,200 40.26	2020年 6月 11,255,780 -30.90	2020年 7月 6,604,580 -48.84 788.750
50000 <u>-10002</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10003</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-10005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-105</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-1005</u> <u>-105</u>	「前年比」を - (30%以上》	確認します。 咸) のため、	次ページに
J-10004 バインダーB-125	-48.89	-14.29	-60.83 V
1	¢		>

3ヵ月連続で『-30%以上(30%以上減)』の月がない場合は、「前年比」を参考に、連続 した3ヵ月の「売上額の合計」をもとに前年同月比『-30%以上(30%以上減)』の月を 確認します。



該当の3ヵ月があった場合は、次ページの「提出書類(売上台帳)の出力方法」へ進みます。

提出書類(売上台帳)の出力方法

商奉行」/ 奉行」-販売編-では提出書類(売上台帳)として、「売上集計表」を出力します。

- ① [販売管理]-[売上処理]-[売上集計表]メニューを選択します。
- 2 [パターン選択]画面で、[新規]ボタンをクリックします。

ターンコード	バターン名		OK
	得意先別売上集計表商品別売上集計表	X	新規(N)
	担当者別売上集計委 売上日付別売上集計表 得意先別商品別売上集計表		複写(C)
	商品別得意先別売上集計表 部門別担当者別売上集計表		削除(D)
	売上日付別得意先別売上集計表		

③ [条件設定]画面の[基本設定]ページで、以下の設定をします。

集計パターン			画面(Y)
パターンコード		口 炉生する	印刷等(P)
(1) (2020年の11/1007) 集計期間	אוים בסי ר		コード(保存(C)
2020年 5月 1日 ~ 2020年	5月31日		75-卜設定(0)
Ale = 1 Automation			
集計範囲 第一項目 売上日付別			奴?登録(Q)
集計範囲 第一項目 売上日付別 〜 第二項目 指定なし 〜	~		
集計範囲 第一項目 売上日付別 〜 第二項目 指定なし 〜 第三項目 指定なし 〜	~		奴)登禄(0)

【集計パターン】

・パターン名: 任意の名称を設定 例)2020年売上減少月 売上台帳

【集計期間】

- ・売上減少月の1ヵ月間を設定
 - ※会計期間にあわせて、開始日~終了日を設定します
 - 例) 期首日が4月 1日の場合 2020年○月 1日 ~ 2020年△月31日
 - 例)期首日が1月15日の場合 2020年〇月15日 ~ 2020年△月14日

なお、前ページ⑥の確認まで進み、3カ月間の合計金額で『30%以上減』に 該当した場合は、1ヵ月目~3ヵ月目をそれぞれ3回に分けて出力します。

【集計範囲】

・第一項目 : 「売上日付別」を設定

④ [出力設定]ページで以下の設定をして、[画面]ボタンをクリックします。

選択項目			選択済項目		印刷等(P).
項目名 規格(商品名2) メーカー(商品名3) 総売上高 返品高 値引高 雑売上高 売上原価 粗利益		全選択(<u>A</u>) 選択(<u>S</u>) 全削除(<u>L</u>) 削除(D)	項目名		コート*保存(75~ト設定(0)
粗利益率 諸雑費	~				り入り登録(Q)
総売上高に雑売上間 純売上高を税込み1	寄も含め で出力す	かる 🗌 する 🗌	純売上高・売上原価に 販売数量に返品数量も	諸雑費も含める o含める	

【選択済項目】

「純売上高」を選択

【集計条件】

「伝票が登録されていないマスターも出力する」にチェックなし ※売上減少月の月間売上高が0円の場合はチェックします。

5 画面で純売上高を確認後、[F2:印刷等]を押して、PDFファイルで出力する設定をします。

🛃 2020年売上減少月 売上台帳		^ر م	-	o x
		2 949	97 🛃 M	/2/1°-2 ?
集計期間 2020年 5月 1日 ~ 2020年 5月31日 集計範囲 売上日付別 伝票区分 掛売上・現金売上・クレジット				
コード 名称	税抜純売上高	販売数量		
□ [合計]	9,653,200	18,950	^	
2020/ 5/ 1	159,750	510		
2020/ 5/ 2	202,400	4,630		
2020/ 5/ 4	1,183,800	290		
2020/ 5/ 5	366,000	12		
2020/ 5/ 8	1,831,990	11,948		
2020/ 5/ 9	312,300	1,050		
2020/ 5/10	3,080,000	18	~	
F1 F2 F3 F4 F5 F6 操作説明 印刷等 前画面 次画面 ジャンブ [Enter] キーまたはタフルクリックで、売上明細表にジャンブします。	< 下8 再集計	F10 条件設定	FIT	F12 閉じる

6 [印刷等条件設定]画面で、[PDF]ボタンをクリックします。

E上集計表 - 印刷等条件割	定	^ر م
印刷設定 プリンタ設定		
「帳票タイトル」		ED刷(P)
2020年売上減少月 売	上台帳	初期値(N) プレビュー(I)
ED刷範囲		
● すべて		PDF(\)
○ 範囲指定	最初~最後	載送(E)
○ ページ指定		

- ⑦ [売上集計表-PDF条件設定]画面で以下の設定をして、[出力開始]ボタンをクリックします。
 - ・ 出力先ファイル名を設定(任意のファイル名)
 - ・「出力したファイルを開く」にチェック

	Ľ
用紙サイズ	出力開始(E)
[009] A4 ~	
セキュリティ	
□ パスワードを設定する	
出力時の動作	
PDFファイル を出力する 〜	
出力先ファイル名 C:¥llsers¥ ¥Desktoo¥2020年高上浦少日売上台帳 odf 参昭(B)	
STOCKET TO SAME TO A STATE AND A STATE OF A	

⑧ 出力したPDFファイルを確認します。

このファイルを、売上減少月の月間売上高の証拠書類(売上台帳)として提出します。

0BC商事株式会社 【集計範囲】 売上日付5 【伝票区分】 掛売上・3	別 見金売上・クレジット	_ <u>_20</u> 集	220年売上 計期間: 2020年	減少月 売上台帳 5月 1日~2020年 5月31日	印刷日付:	PAGE: 1 2020年 月 日
売上日付	税抜純売上高	販売数量				
2020/ 5/ 1	159, 750	510				
2020/ 5/ 2	202, 400	4,630				
2020/ 5/ 4	1, 183, 800	290			// _/ // _ / / · · · · · · · · ·	
2020/ 5/ 5	366,000	12	集計パ	(ターン名(帳票名)	、集計期間(売上減少月)が
2020/ 5/ 8	1,831,990	11, 948	213.81		()((())))) ())	/
2020/ 5/ 9	312, 300	1,050	出力さ	れます。		
2020/ 5/10	3, 080, 000	18	шллс	108 70		
2020/ 5/13	133, 400	264				
2020/ 5/16	54,600	174				
2020/ 5/18	193, 760	18				
2020/ 5/20	60,000	6				•
2020/ 5/29	272,000	8		目物のシントーキ		
2020/ 0/00	1,000,200	201		取於ヘーンに、元	上減少月の月间元上高か	
【合計】	9, 653, 200	18,950	\leftarrow			
				出刀されます。		

以上